

## 緑化コンクール学校環境緑化調書作成の手引き

1. 学校名称（学校名にはふりがなを付記すること）、所在地、電話・FAX番号及び担当者名
2. 学校長の氏名・押印
3. 学校の状況（4月1日現在）

(1) 児童・生徒数（学年別、男女別）

※児童・生徒数の記載方法は、この表を参考のこと。

学年	1年	2年	3年			小計	合計
男子							
女子					…必要に応じて欄を追加…		
合計							

(2) 学級数（学年別）

※学級数の記載方法は、この表を参考のこと。

学年	1年	2年	3年			小計	合計
普通科							
家政科					…必要に応じて欄を追加…		
合計							

(3) 職員（男女別の職員数）

(4) 校地等の面積（校地全体及びグラウンド、建物、植栽地別）

4. 緑化コンクール及び他コンクールの入賞歴

今までに緑化コンクールで受賞したことがある場合及び過去に参加したことのあるコンクールの受賞経歴を記載すること。

5. 校内緑化の現状

教育環境整備のために、学校緑化をどのように進めたか。特に樹木について、学校教育の中でどのように位置づけているのかを明記すること。

(1) 学校緑化計画の有無及び植樹の経過

※従前からの緑化計画の有無とその内容を明記し、現状に至った経緯、緑化計画を進めるために職員がどう取り組みを行っているかについて説明のこと。

(2) 教育における緑化活動の位置づけ

※教科・科目及び道徳活動、特別活動のそれぞれにおいて、緑化活動がどのように取り入れられているか等を説明のこと。

(3) 緑と児童・生徒の関係

※緑化（特に樹木の植樹・保育活動）を通して、児童・生徒がどのようなことを学んでいるのか等を説明のこと。

(4) 樹木の管理状況

※樹木の管理作業を年何回行っているか、教員、生徒、PTAがそれぞれどのような管理・保育作業を行っているか等、管理状況を説明のこと。

(5) PTA・地域の協力・関係

※PTA や周辺地域の協力状況及び学校の緑化活動との関わり・取り組みを説明のこと。

(6) 今後の計画・方針

※今後、より学校緑化を進めるための計画や方針を説明のこと

6. 受賞後の功績の継続・強化

準特選・特撰の応募に当たっては、過去の受賞後の功績の継続・強化の取組について記載すること

7. その他の資料

(1) 学校緑化見取り図（学校全体施設の見取り図及び緑化状況のわかる写真）

(2) 樹木一覧

(3) その他資料（新聞記事・児童生徒及びPTA活動の写真）

## 緑化コンクール職場及び公共施設環境緑化調書作成の手引き

※公共施設、一般職場の別を○で囲むこと

1. 事業所（公共施設）の名称及び設立年月日、代表者名  
※事業所（公共施設）名及び代表者氏名にはふりがなを付記すること。
2. 事業所（公共施設）の住所、電話・FAX番号、担当者名
3. 職場（施設）の状況
  - (1) 職員及び従業員数
  - (2) 事業所（公共施設）の敷地面積及びそのうちの植栽面積
4. これまでの表彰歴  
今までに表彰されたことがある場合には、その経歴を記載すること。
5. 緑化の状況と管理状況  
職場（施設）環境整備のために、緑化をどのように進めたか。特に樹木について、職場（施設）環境の中でどのように位置づけているのか等について明記すること。
  - (1) 緑化の実施・実践状況について  
※従前からの職場（施設）緑化状況や現状に至った経緯等について説明のこと。
  - (2) 職場（施設）における緑化活動の位置づけ  
※職場（施設）並びに業務との関連性において、緑化活動をどのように位置づけているのかを説明のこと。
  - (3) 職員の活動状況  
※緑化（特に樹木の植樹・管理）への職員の取り組み状況を説明のこと。
  - (4) 周辺地域との関わり方  
※周辺地域との関わり・取り組み及び周辺地域への波及効果等について説明のこと。
  - (5) 今後の計画・方針  
※今後、さらなる緑化の推進及び良好な緑の創出に向けてどのような方針で取り組む予定か、また、事業体として周辺地域への普及啓発・波及効果について目指すことがあれば、それもあわせて説明のこと。
6. その他資料（構内（施設）緑化の見取り図、新聞記事・緑化活動の写真等を添付）

## 緑化コンクール森林整備等調書作成の手引き

1. 事業箇所の所在地及び面積  
造林にあつては造林所在地及び造林面積。
2. 事業主体名称（代表者氏名も含む）又は個人経営者氏名、住所、電話番号  
※ 事業所名及び代表者・個人経営者氏名にはふりがなを付記すること。
3. 事業実施・開始年度  
造林実施年度。
4. これまでの表彰歴  
今までに表彰されたことがある場合にはその経歴を記載すること。なお、今回の応募場所以外の所管造林地についても、受賞年度・箇所等について記載のこと。
5. 森林業施業の状況及び管理状況
  - (1) 応募に係る内容・施業状況・規模（図面等）を記載のこと。
    - ①造林樹種及びその面積（ha）を植栽樹種ごとに分類し記載
    - ②造林地の過去三ヶ年間の保育実施状況及び今後の施業計画を記載
    - ③別添資料として、造林地の位置図及び実測図を添付。
  - (2) その他の特記事項  
林業振興（技術革新・普及活動）等の功績・実績を記載のこと。

## 緑化コンクール緑化功労者調書作成の手引き

### 1. 功労者の氏名

※団体にあつては、団体名及び代表者名を記載すること。氏名にはふりがなを付記すること。

### 2. 功労者の生年月日、年齢

※団体にあつては、設立年月日及び設立からの年数とする。

### 3. 功労者の住所、電話番号

※団体にあつては、団体の事務局等の住所・電話番号もしくは代表者の住所及び電話番号（代表者名も記載のこと）

### 4. 功労者の緑化関係職業歴・活動歴

※団体にあつては、その設立目的・趣旨も説明し、近年の活動歴を記載のこと。活動歴は別紙にまとめ添付資料としてもよい。

### 5. 功労者のこれまでの表彰歴等

### 6. 功績事項

環境緑化・自然保護・普及啓発のいずれの功績事項に該当するかをマークすること。

功績事項の記載にあつては、これまでの取り組み状況を、特に樹木による緑化に関連するものを中心に、詳細にわたって記載すること。（環境緑化の功績事項にあつては、地域等の環境整備に深く関わってきた場合においても、美化活動の範囲にとどまらず、緑化との関連性がどのようにあったかを記載のこと。）

功労者が活動を行った（行っている）周辺地域・学校等との連携や波及効果等についても記載するとともに、活動そのもの以外の普及啓発活動・後継者育成活動等についても説明のこと。

功労者の表彰に当たっては社会通念上長期にわたる功績の実績を評価することになることから、特に、学校の教職員・公的職にある者においては、立場上、当然にその活動に携わってきたことから生じる実績のみにとどまらず、公的立場を離れた場での活動状況についても、積極的に取り上げ記載すること。

### 7. 添付資料等

新聞（学校新聞・自治体発行紙等含む）・雑誌等で取り上げられた記事、活動状況がわかる写真等があれば添付のこと。